

藤波啓容、堀井宏悦、堀善之、松本富雄、水村孝行、柳井章宏、和田晋治、埼玉県市町村支援部生涯学習文化財課、ふじみ野市立大井郷土資料館、(株)東京航業研究所、(株)ふじみ野リゾート、(株)堀井不動産、(有)文化財 COM、(有)アルケリサーチ

7. 発掘調査ならびに整理作業参加者は下記の皆様である。記して厚く感謝の意を表したい。(敬称略)

〈発掘調査参加者〉新井和枝、飯塚泰子、井川弘、壹岐ヒサ子、井上晴江、井上麻美子、宇佐美弘澄、臼井孝、内田潔、遠藤忠志、大久保明子、大曾根キク子、長田弘毅、小田静夫、小野沢保孝、金子君子、菊口繁子、小林こずい、西城満期子、佐久間ひろ子、篠崎忠三、鈴木勝弘、関田成美、高貝しづ子、滝沢久嘉、戸澤竹二、富寺佐代子、中村正、沼澤岩男、野岡由紀子、比嘉洋子、福田美枝子、増沢勝実、宮崎達夫、吉田寛、若林紀美代。

〈整理作業参加者〉青山奈保美、石垣ゆき子、伊藤綾那、大久保明子、片岡滉貴、小林登喜江、坂井明、鳥貫雅子、須藤さち子、鈴木千恵子、高橋けい子、丹治つや子、寺井美和子、中田藤子、山口妙子、松島淳子。

## 凡 例

1. 本書の遺構・遺物挿図の指示は以下のとおりである。

(1) 縮尺は原則として次のとおりである。

遺構配置図 1:300 遺構平面図・遺物出土状況図 1:60、1:30 炉などの詳細図 1:30

土器実測図・土器拓影図 1:4 石器実測図 1:3、2:3 錢貨 1:1

(2) 遺構断面図の水糸高は海拔高を示す。明記していないものは同図版中の前遺構の海拔高に同じ。

(3) 遺構図における screen-tone の指示、遺物出土状況のドットの指示。

攪乱  地山(ローム)  焼土   
土器 ● 石器★ 黒曜石・チャート 礫○

(4) 土器断面図は、「」が繊維含有、●が雲母粒を含有する縄文土器を表わしている。

(5) 縄文土器実測図における screen-tone の指示。

地文縄文  撚糸文 

(6) 土器・陶磁器実測図の中心線が破線の場合は、180度回転させて復元実測したことを示す。

2. 住居跡名は、遺跡内の通し番号である。整理作業時に遺構名称を変更したものについては、新旧の名称を表等に記している。

3. 本報告にかかる出土品及び記録図面・写真等は一括してふじみ野市教育委員会生涯学習課に保管してある。

第2表 2005（平成17）年度旧大井町地域内埋蔵文化財調査一覧表

	遺跡・地点名	申請地住所	調査面積 (km <sup>2</sup> )	開発面積 (km <sup>2</sup> )	原因	試掘調査期間	調査措置
						(本調査期間)	
1	鶴ヶ岡外遺跡第3地点	亀久保1676-27	25	160	鉄塔建設	2005.10.25~26	試掘調査
2	鶴ヶ岡遺跡第4地点	大井鶴ヶ岡3丁目18-1,12,23-3,26-6	175	1742	店舗	2005.5.12	工事監理、調査
3	亀居遺跡第58地点	亀久保2丁目975-19・24	8	79	個人住宅	2005.4.18	試掘調査
4	亀居遺跡第59地点	亀久保2-10-5	258	1,073	共同住宅	2005.8.3~31 (2005.9.1~16)	試掘調査、 本調査
5	亀居遺跡第60地点	亀久保2-17-7	52	293	個人住宅	2005.10.26~27	試掘調査
6	鶴ヶ舞遺跡第8地点	鶴ヶ舞1-69-46~51,61~66	236	1,087	分譲住宅	2005.7.11~8.11 (2005.8.24)	試掘調査、 本調査
7	鶴ヶ舞遺跡第9地点	鶴ヶ舞1-16-5	23	104	共同住宅	2005.11.1	試掘調査
8	江川南遺跡第20地点	東久保1-183-5	237	951	宅地造成	2005.8.1~12 (2005.8.18~9.10)	試掘調査、 本調査
9	江川東遺跡第10地点	東久保1-174-1・36	267	881	分譲住宅	2005.10.13~24	試掘調査
10	東久保遺跡第63地点	ふじみ野2-5-10・12	23	105	個人住宅	2006.2.1	試掘調査
11	東中学校西遺跡第23地点	ふじみ野4-1-6の一部	288	926	店舗	2005.5.24~30	試掘調査
12	東中学校西遺跡第24地点	ふじみ野3-9-5	194	1,425	店舗	2005.6.20~7.7 (2005.7.11~13)	試掘調査、 本調査
13	東中学校西遺跡第25地点	ふじみ野1-1-9・10	151	604	分譲住宅	2005.6.28~7.2	試掘調査
14	東中学校西遺跡第26地点	ふじみ野3-10-8~11	147	1,060	音楽教室	2006.1.5~10	試掘調査
15	東中学校西遺跡第27地点	ふじみ野3-10-3の一部,-4	14	120	個人住宅	2006.1.11	試掘調査
16	西ノ原遺跡第51地点	うれし野2-1-IX	600	1189	店舗	1991.2.4~12 (2005.4.11~4.25)	本調査
17	西ノ原遺跡第132地点	苗間1-15-17	100	272	店舗併用 共同住宅	2005.7.28~8.2 (2005.8.3~11)	試掘調査、 本調査
18	西ノ原遺跡第133地点	旭1-8-8	48	176	個人住宅	2005.10.11~12	試掘調査
19	西ノ原遺跡第134地点	旭1-13-8	43	348	店舗	2005.10.6~11	試掘調査
20	西ノ原遺跡第135地点	うれし野1-226-1	1,147	3,341	店舗併用 集合住宅	2006.3.14~4.28 (2006.5)	試掘調査
21	中沢前遺跡第26地点	苗間1-11-13	54	170	分譲住宅	2005.11.3~12.1	試掘調査
22	神明後遺跡第26地点	大井苗間字神明後301, 303-3~5,304-1,303-7	62	689	分譲住宅	2005.6.1~8 (2005.6.15~30)	試掘調査、 本調査
23	神明後遺跡第27地点	苗間248-2,249-1	62	385	共同住宅	2005.7.20~25 (2005.7.27・29)	試掘調査、 本調査
24	苗間東久保遺跡第24地点	苗間東久保637-1,637-28	515	561	分譲住宅	2006.3.7~4.14 (2006.4.10~28)	試掘調査、 本調査
25	浄禅寺跡遺跡第27地点	苗間神明後342-2の一部	64	117	道路築造	2006.1.11~12	試掘調査
26	浄禅寺跡遺跡第27地点	苗間神明後354-2	224	696	分譲住宅	2005.12.1~26、 2006.1.13~22 (2006.1.23~2.22)	試掘調査、 本調査
27	大井氏館跡遺跡第19地点	大井1-6-13	4	1,500	個人住宅	2005.6.7~8	試掘調査
28	大井氏館跡遺跡第20地点	大井1-7-7	279	773	共同住宅	2006.3.2~14	試掘調査
29	本村遺跡第113地点	市沢2-2-3	27	162	個人住宅	2005.5.9~10	試掘調査
30	本村遺跡第114地点	市沢3-2-1・12	129	887	分譲住宅	2005.10.21~28	試掘調査
31	本村遺跡第115地点	市沢2-10-6	170	573	分譲住宅	2005.11.21~ 2006.1.31 (2005.12.19~ 2006.2.2)	試掘調査、 本調査
32	本村遺跡第116地点	市沢2-10-4の一部	9	168	個人住宅	2006.1.17	試掘調査
33	本村遺跡第117地点	大井2-11-4・6	1,487	1,582	店舗	2006.3.22~4.14	試掘調査
34	西台遺跡第6地点	西台891-5	68	283	分譲住宅	2005.6.24~28	試掘調査
35	東台遺跡第44地点	東台664-15		200	個人住宅	2005.12.8~28	試掘調査
36	東台遺跡第44地点	東台664-12		200	個人住宅	2005.12.8~28	試掘調査
37	東台遺跡第44地点	東台664-7,9,1		200	個人住宅	2005.12.8~28	試掘調査
38	東台遺跡第44地点	東台664-8,10	109	233	個人住宅	2005.12.8~28	試掘調査
39	東台遺跡第44地点	東台664-6		200	個人住宅	2005.12.8~28	試掘調査
40	東台遺跡第44地点	東台664-14		225	個人住宅	2005.12.8~28	試掘調査
合計			7,299	25,740			

## 第3章 鶴ヶ岡遺跡の調査

### I 遺跡の立地と環境

鶴ヶ岡遺跡は、入間川の支流新河岸川に注ぐ藤間江川に面した標高22mの台地北縁に立地する東西200m以上の広い遺跡であり、その範囲は、川越市とふじみ野市にまたがっている。表面採集の遺物として、縄文早期のほか中期の各時期、平安時代の土器が知られており、複合遺跡である事を示している。表面採集の遺物は北の崖面寄りが密であり、住居などの集中部分と思われる。この部分のうち、ふじみ野市鶴ヶ岡八幡神社に接する川越市域部分で、1988年に調査が行われたが、その際に勝坂期末の住居1軒・加曾利E I 新期の住居1軒・加曾利E IV期の土坑などが検出され、ほぼ完形の有孔鏝付土器を含む大量の土器と石器若干が出土している。また、本遺跡の下流にある西遺跡の一部が1992年に調査され、阿玉台I b期、勝坂期II～III期、加曾利E III期の住居など16軒が検出されている。

ふじみ野市、川越市にまたがる本遺跡のうち、ふじみ野市分は1991年に旧大井町の体験学習園開設のため初めて試掘調査を実施し、今回が4地点目となる。

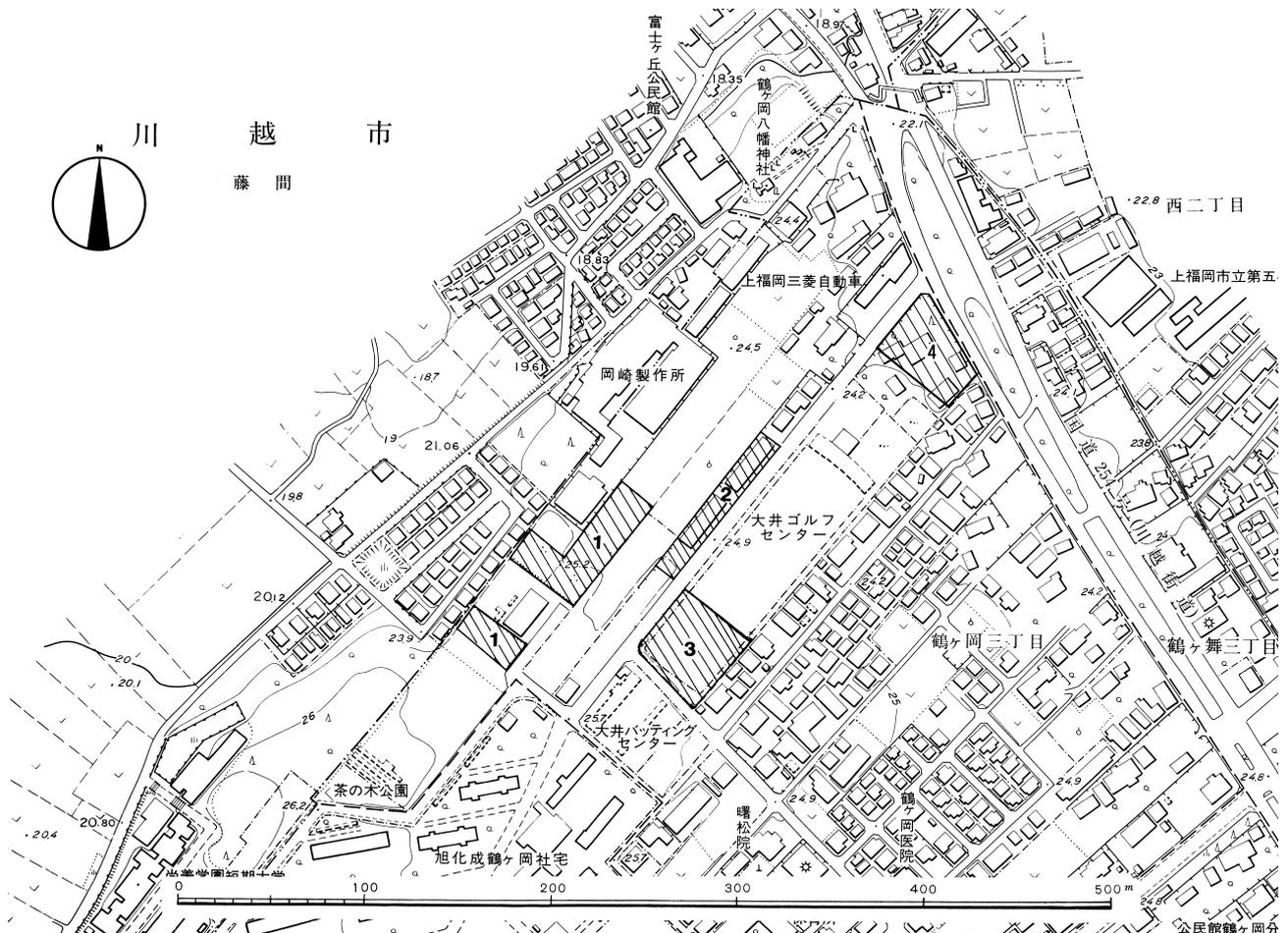
2001年7月に埼玉県教育委員会が本遺跡の南西側を試掘調査しているが、遺構・遺物は確認されていない。

### II 鶴ヶ岡遺跡第4地点

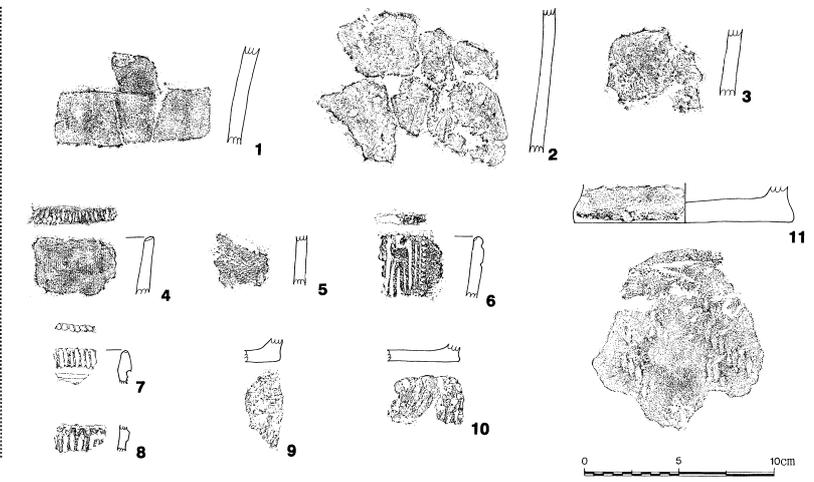
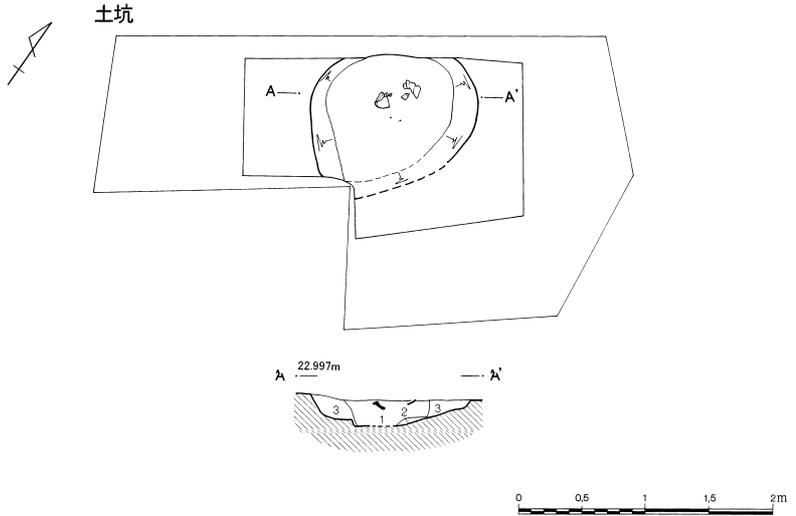
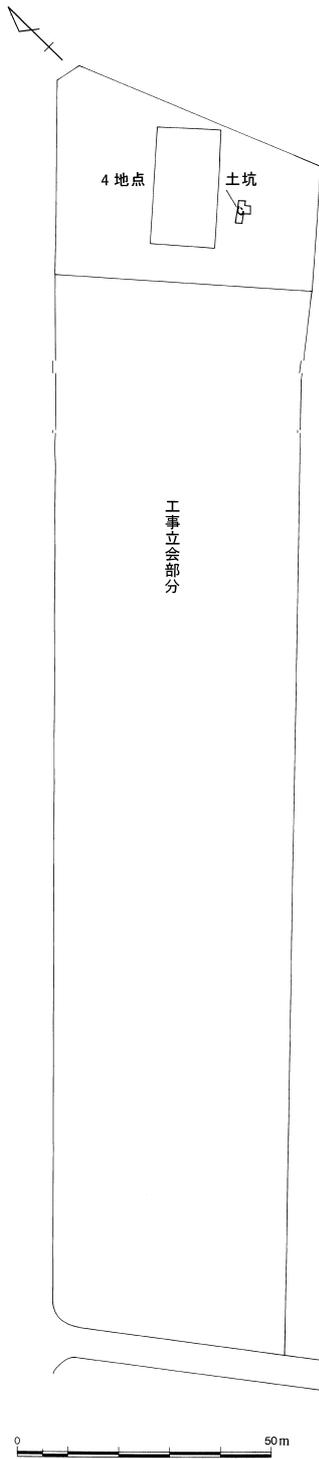
#### (1) 調査の概要

調査は店舗建設に伴うもので、原因者より2005年3月25日付けで、「埋蔵文化財事前協議書」が旧大井町教育委員会に提出された。申請地は崖面から南へ約100mで、遺跡範囲の南側に隣接するため、原因者と協議の結果、工事の立会いを実施した。

2005年5月12日、店舗建物の基礎を設置する掘削工事に立会ったが、既存建物による攪乱が多数認められ、遺構・遺物は確認されなかった。さらに地山層の深さを確認するため、店舗建設予定地の南側に1×4.5mのトレンチを1本設定した。店舗建設の工事用重機を用い表土を除去したところ、遺構らしきプランを確認したため、試掘調査に切り替えて調査を行った。黒褐色土内から縄文土器片が出土したため、写真撮影・全測図作成等記録保存を行って調査を終了した。



第4図 鶴ヶ岡遺跡の地形と調査区 (1/4,000)



- 1. 黒褐色土 締り強. 粘性有. 2 mm以下の炭化物、1 mm大のローム粒、1 cm以下のシミ状のロームを多く含む
- 2. 暗褐色土 締り弱. 粘性有. ソフトロームでほぼ地山層に類似する
- 3. 暗褐色土 締り弱. 粘性有. 暗褐色土に2 cm以下のシミ状黒色土を少し含み、2 mm以下のローム粒を多く含む

第5図 鶴ヶ岡遺跡第4地点調査区域図(1/1,500)、土坑(1/60)、出土遺物(1/4)

遺跡の範囲外で遺構と遺物が確認されたため、同年9月27日付で包蔵地の変更増補を行った。

(2) 遺構と遺物

①土坑と出土遺物

土坑の平面形態はほぼ円形で、断面は皿状を呈し凹凸がある。規模は上端110~136cm、深さ35.5cmを測る。

覆土層から縄文時代中期初頭の土器片17点が出土した。

1は無文で胎土に白色軟質物質を含む。2と3は無文胴部の同一個体で二次被熱によるハジケが著しい。4は口唇部に深い刻目があり、5は細かい縄文を施す。6は集合沈線と鋸歯状刺突文をもつ。7と8は細い沈線をもつ口縁部である。9~11は無文の底部で、平底から内傾した後に直立する特徴がある。11は底部に網代痕がみられる。4~11の器厚は6mmである。1と11、2~10はそれぞれ胎土が類似するが、2~10が同一個体かどうかは不明である。

1~11の特徴は縄文中期初頭の五領ヶ台式土器である。



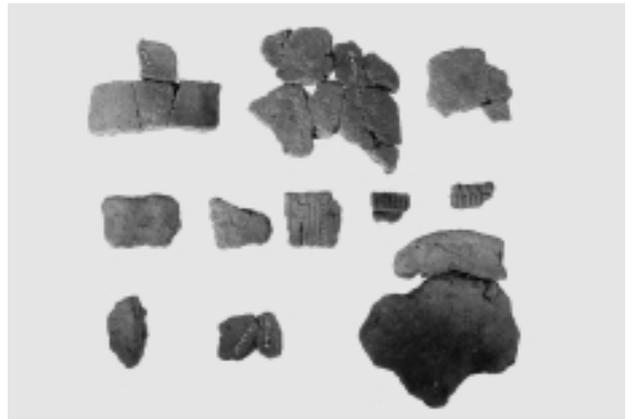
鶴ヶ岡外遺跡第3地点トレンチ



鶴ヶ岡遺跡第4地点調査区近景



鶴ヶ岡遺跡第4地点遺物出土状況



鶴ヶ岡遺跡第4地点土坑出土遺物



亀居遺跡第58地点調査区近景



亀居遺跡第58地点トレンチ全景



亀居遺跡第59地点調査区近景



亀居遺跡第59地点トレンチ6



発掘調査風景（鶴ヶ岡遺跡第4地点）



発掘調査風景（神明後遺跡27地点）



発掘調査風景（江川南遺跡第20地点）



発掘調査風景（江川南遺跡第20地点）



遺物水洗



遺物実測



トレース作業



図版作成